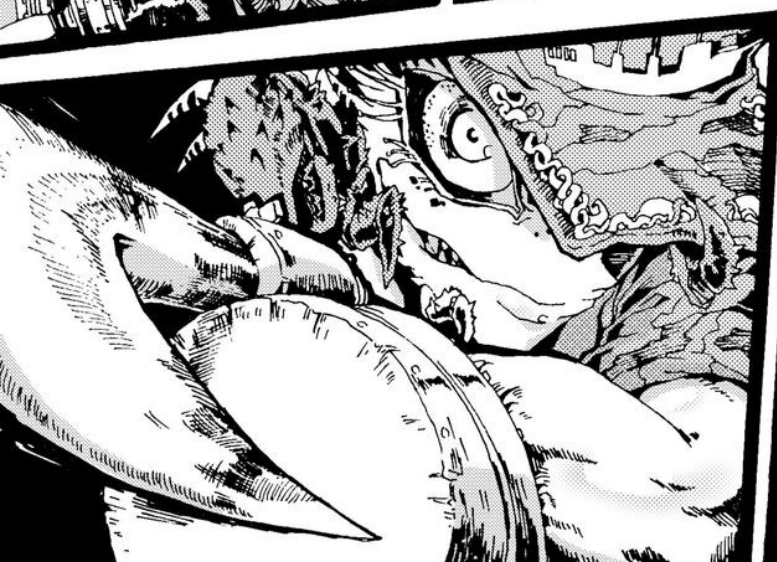
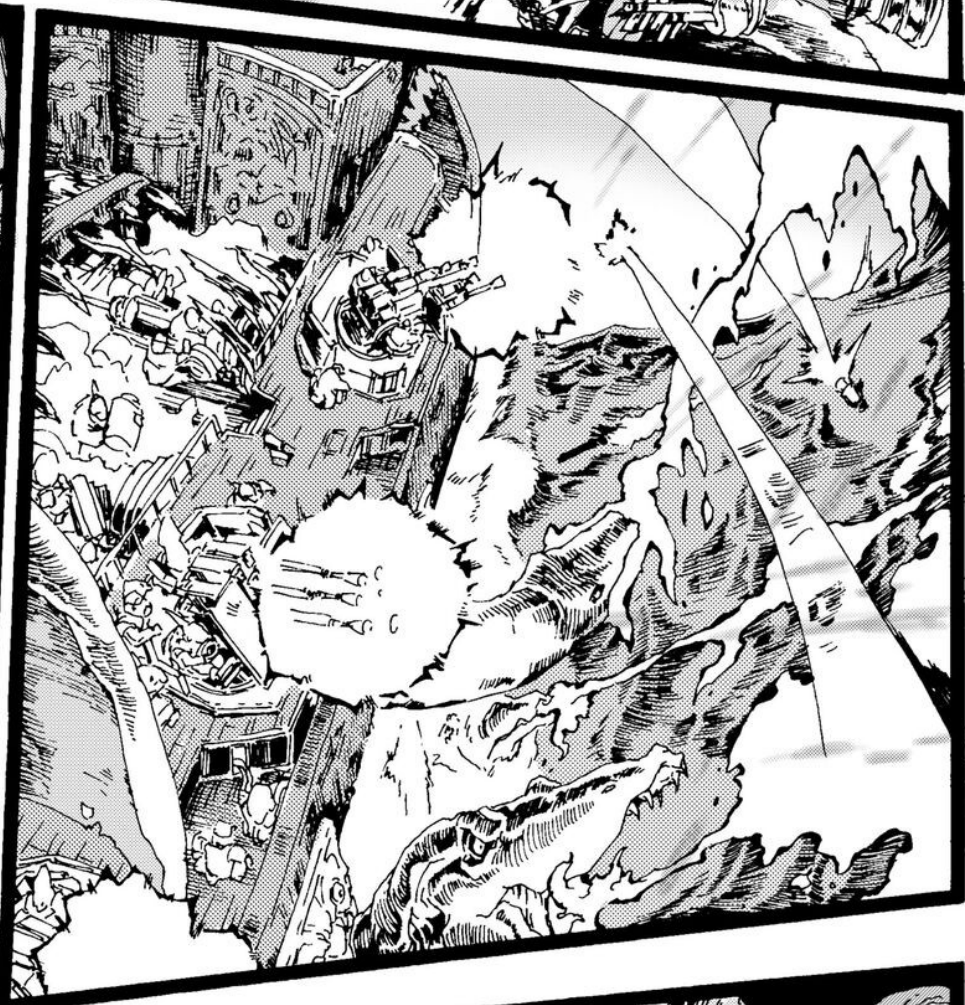


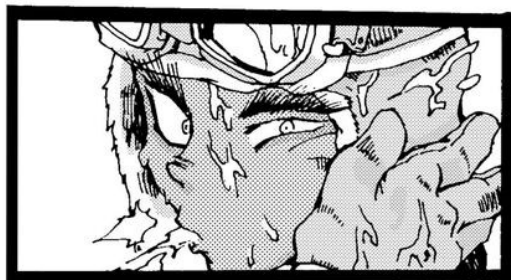
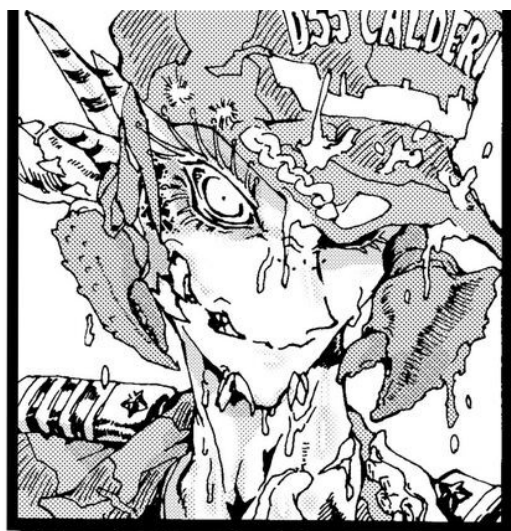




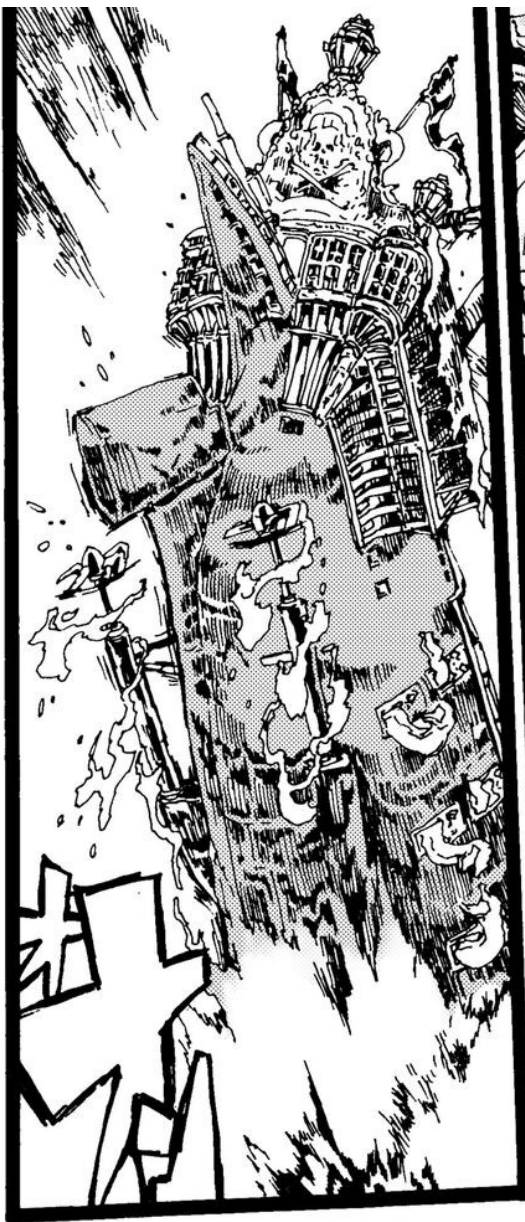


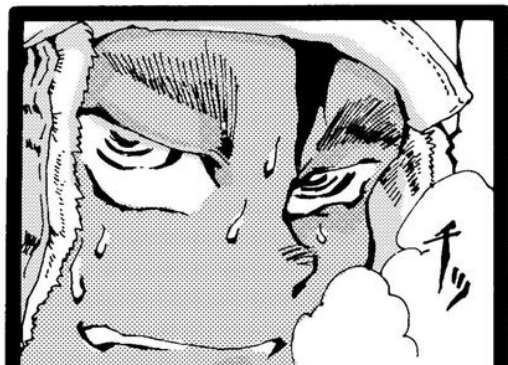
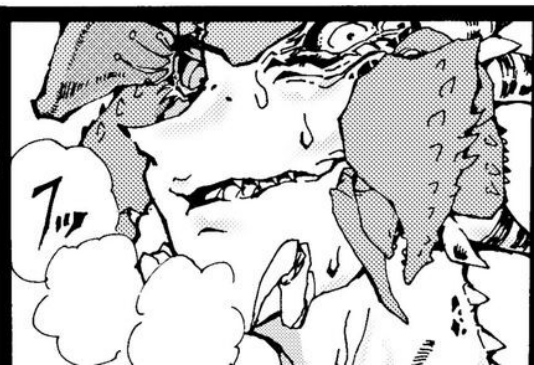
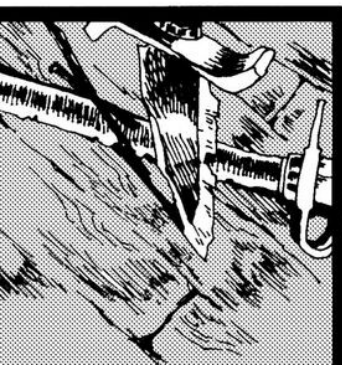
















さあね
国はあたしらが戦ってるから
信用し野放しにしてるが
戦争は終わった

刀一本で戦艦に
飛び込む男を
国はどうする
と思う？



先のことは
あまり考えてなかった。
船長と会えただけで
良しとします

海辺で人魚を
口説くなよ
危ねえぞ

口説くつもりは
ありません！



何度も何度も
斬り合い。連日連夜
戦争の終わりまで。
遂に首落とせず

貴官は
素晴らしい武人です
いつかまた
手合わせを

どうでも
いいよ

どうでも
よくないです！

それよりもさ
口説いて
くれないんだ

んな軟派なまね
永遠島の男は
しませんです！

だらしねえ
あたしの触手
掻い潜ったクソ度胸
どこ落とした

何をビビってる
ここだって人間のメス
そっくりだろ
ちゃんとしたいこと
できるぜ？

ちよっ！
見えてます！

見せてんだよ
ちゃんと男を
受け入れる場所
あるだろ？

見てろよ
んっ

毒針

おうよ
馬鹿男はあたしの中で
フニヤフニヤになって
死ぬのさ

女性を
口説くなど：

大尉のことは
気に入っている
毒針は無しだ
ここに挿れても
生きて
帰してやる
口説いてみな

それなら
言葉なんか
いらねえ

島で二人になれる
とこ連れ込んでくれよ
無言で

酔って
おられる
あの程度で
酔うかよ

人間に
捕まった
すごい握力：
逃がさない
つもりだ：



いかんなあ大尉
女の色気に惑わされ
情報を渡しては

んなこったろうと
思いましたよ
茶あ淹れますね



かっくいい秘密基地だ
ここにいつも
女連れ込むのか

まさか
昼寝したり
読書したり
ですよ



オスの
巣で
捕食
される



触手で触られる
怖いか?

どでかいナイフ
持ってなければ
大丈夫です



うわあ
陸の獣が
見てる

もう
逃げられない
なあ





次の発情期は
いつだ？
また相手してやる

よし！

はい！

気持ち
よかったろ？

ちゃんと
出たな
精子：



普通は知りませんが
私は毎日最低
二回は：



あと もう
一回いいですか？

明日ですあしたあ？

人間て何回も
するの？



もう挿れてる
くせに聞くな

ニビチ

こいつの妻に
なったら
苦労するな：



毎日：











うるさいぞ
騒ぎすぎだ

本国の奴ら
終戦の報せより
驚くぜ！

いつのまによさ
オスの影なんざ
見せねえで

相手は
誰っすか？

おめでとう
ございます
ありがとう



好きな相手と
つがいになつて
なにが悪い！

話は終わりだ！
持ち場に戻れ野郎ども！
非番は寝てろ！



相手は
誰っすか？

強い男
だよ

船長より
強い男！
まさか！

あの
ロケット小僧



特務曹長は
上官侮辱罪で
飯抜き

今から



いやね、美人な
妻もらって
幸せです

はッ！
ったりめえよ
人魚は美人に
できてんの！



屋間に見える
月のようです

警報、二時の
方角より
馬鹿接近中
警戒厳となせ

なにさ



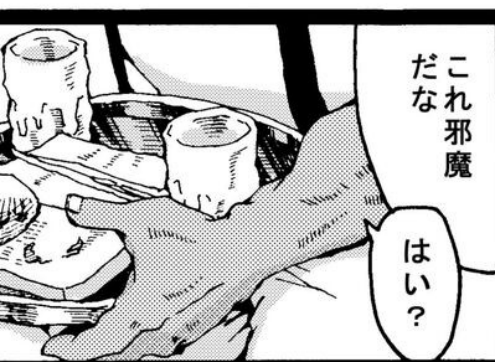
人間て
玉子食うのか？

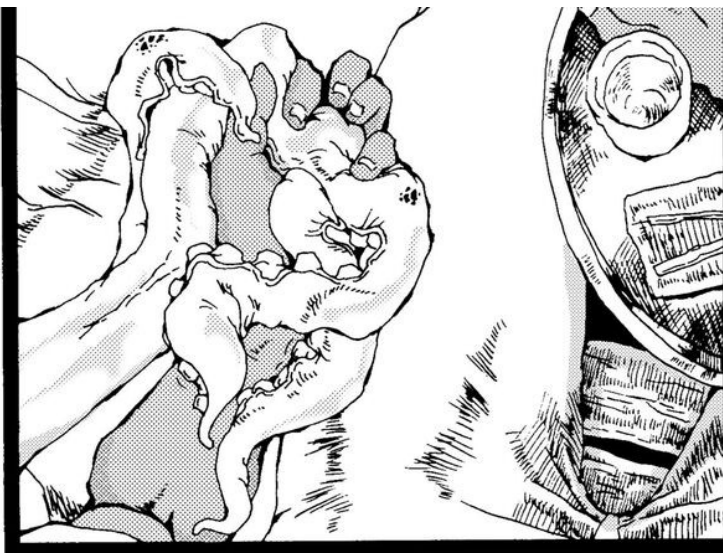
これは団子です
卵嫌いですか？

甘いですよ

ダンゴ？
甘い？

あら
新兵さんが
なんて珍しい





帽子
持ってます

なにを舐めて
練習するんです？
道具とか：

しつこいぞ
黙ってる

フェラ
好きかも
しれんな：

上手い
もんだろ？

すごい
です

ダメだ、もちません
今日一発目なんで
口離して

受け止めて
やるから
出しちまいな
ああっ

出る！

出せっ





船の上では
あんなに強く
恐ろしい船長が

森の中で
着物たくしあげて
目を見ながら
口陰してるなんて
練習してきてるし



あたしの
勝ちな

いかんな
フエラ好きだ

いやつもう
ですから
いいからやらせろ
ちやんときれいに
してやっから









あたしの
せいだよ！

仕方ないだろ
人魚は人間を
誘惑しやすいように
進化したのだから

急にキスしてきて
勝手に照れて
かわいくなってる

このっこのっ
まだやるか

なんで そこ固く
なってるのさ！
さっき精子出して
やったのに

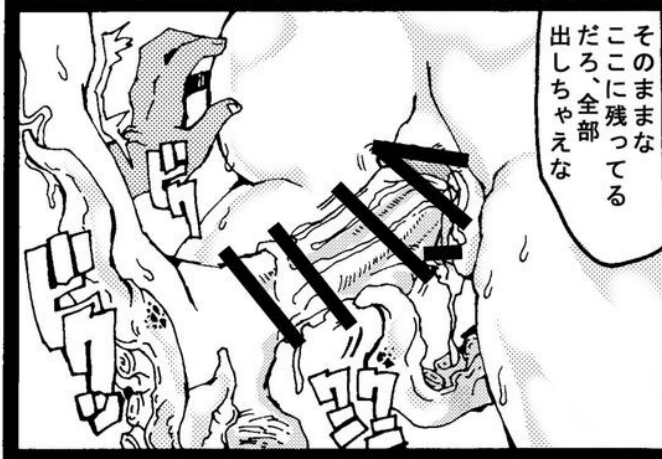
一気に挿れて
ちやつちやか腰
振れよ

ぐつちより
濡れてますね

ほらっ
早くする！

ほらって

あたしのはいいの！
自分のナニを
抜くことだけ考えろ





船長も
歌が上手いん
で？

遠くない？

まだ修行中の
身なので

？

：と言っても
人間にや負けないさ
聞いてんのは夫だけ
なら：

ここにきて
地雷踏みました

どうせあたしは
歌が苦手さ
人魚なのにね！

タッ
タッ

タッ
ピ



いけない
喰ってやりたく
なってきた

こうやって
歌と容姿で
人間を狩る

だから
人魚の歌は
終わりが無いと
言われてる

かぷっ！
……ってね

カプッ



カプッ

はい？

かぷっ



……強烈な
殺気：
どうぞ喰っちまっ
てください



好き

私もです

あたしの方が
もっと好き
あたしの勝ち

……それで
いいです



武士として
充分長く
生きた

人魚の嫁さん
もらった時から
覚悟はできてます



あたしは
人魚だ
人間の妻に
なれるはず
なかった

歌の幻覚で
あたしの人間の
姿を見たろ？

喰って
忘れよう
全部：

あたしが人間
だったらと
考えたことある？

もうすぐ
部屋です

離れたく
ないの

いやいや
ここじゃ
まずいですよ

なんでさ

準備できてん
じゃん、しょうよ
森でしてみたいに

見て
あたし人魚なのに
夫婦に見えるんだ
ねえ

人間の妻に
なっちまった
よ...





はーはー
あんたが
言えば

脱がせやすい
服着せてさ

何処でも
脱いでやるのに

あ

どろろ
どろろ
どろろ



人魚を
山奥の宿に
連れ込んでさ

ひどい
ヒトだよ

人魚を
山奥の宿に
連れ込んでさ



海から離れた宿で
愛されるためだけに
抱かれて
人間にッ！

あたひは
人魚だ…

海には帰し
ませんよ





あたしが
人間だったら
こいつが
人魚だったら

もうどこにも
いかせないぞ

人間に
捕まったあ

ふとんに
いきましよう

あたしが

まな板の上に
乗った気分だ、陸に
あげられ逃げられ
ない哀れな人魚

なんすか
それ

哀れな人魚は
人間に
手籠めにされ

強い...

DEATH
BEFORE
DISHONOR



調子に乗るな
人間がッ

あたしの
番ね

どうぞ





あたしの
中で休憩すりゃ
いいさ

人間の男は…

そう
何度も…

もう
でません

あ

うー

うー

うー

うー

うー

うー





はなれま

北

こいつには
いつも気持ちで
負ける...

あ







降伏
するか？



弾も枯渇、
全面降伏で
ございます
負けました

シッ

降伏を
受け入れよう



領土は
もらうぞ

ちよこつと
残してやる
感謝しろ

これが
負け戦かあ

領土返還
求めます

話しは聞いて
やるよ



あなた：
起きて：
食べちゃおかな



どうぞ
覚悟は
できてます

なに寝ぼけて
んの
朝飯にしよう



部屋に
運んで
もらった
から

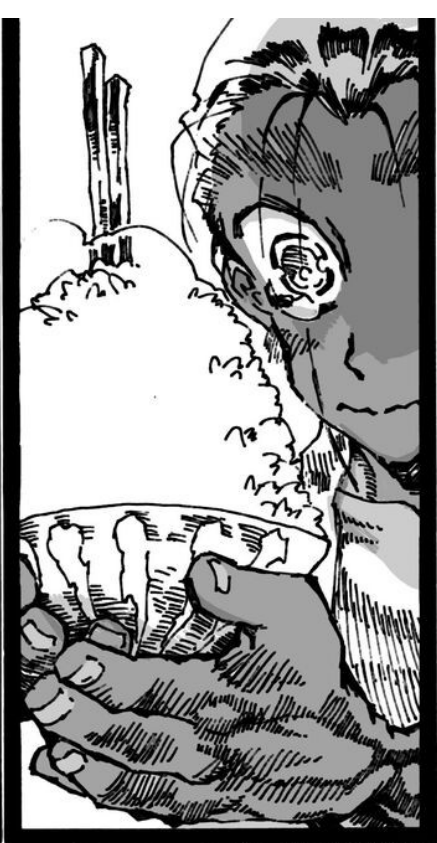




気づいてたよ
あの日だろ？
だから誘った



じぶんは…自分は！
戦が終わったら腹を
切るつもりでした！



妻にしたいときた
ハラキリは
どこいったやら
たいした軍人よ



死んだ仲間を
思いか
たいした男じゃん
冥土の土産に
抱かせてやったら



カッコ悪いし
情けない男だって
知った上で惚れてんだ
グズってないで
とっと飯食いな

お利